

新事業創出にチャレンジ! 起業家魂



PROFILE

デザインカロン合同会社

代表社員 ^{たけ} ^だ ^こ 武田 ゆう子さん

- 所在地: 大津市打出浜2-1 コラボしが21 413-D1
- 設立: 2023年4月7日
- 事業内容: WEB/DTPデザイン、DX推進、システム開発・運用、パソコンサポート全般、事務代行、副業人材紹介
- URL: <https://designkalon.co.jp/>

問い合わせ先

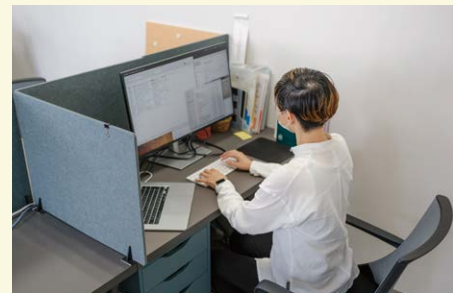
(公財)滋賀県産業支援プラザ 経営支援部 創業支援課
TEL: 077-511-1412 FAX: 077-511-1418



①事業のはじまりは、ホームページの制作から。利用者自らが更新ができるシステムも構築可能になっている。②ロゴ、名刺、チラシ、封筒などの販促ツールのデザイン・印刷も行っている。③業務効率化につながるシステム開発も行えるのが強みの一つ。現状の問題点のヒアリングから実装、サポートまで伴走支援している。④滋賀県内の中小企業を対象に、現場の業務整理、ツールの選定・導入、運用定着まで一気通貫でDX推進の伴走支援を行っている。さらに当社自身も経済産業省のDX認定を取得しており、DX-Readyな企業として、実践知にもとづく提案と確実な実装を心にかけている。⑤パソコントラブルなど、小さな困りごとにも対応している。



他の入居者とも交流できる固定席型のシェアオフィスが「創業デスク」。主に創業後数年の事業を安定させたい方などが入居対象になる。



同じフロアにある創業初期の支援を目的とした自由席型のコワーキングスペース「創業サロン」にも入居されていた武田代表。事業拡大に伴い「創業デスク」に移動された。

人とのつながりを力に

現場に寄り添う等身大のDX。 顔の見える支援を滋賀で一歩ずつ。

自分がやりがいを感じられる場を自らつくろう――

そうして始めたWEB制作会社が、システム開発や

DX推進の伴走支援へと広がりを見せる。

武田さんが代表を務めるデザインカロンのこれまでの歩みと、事業への思いに迫る。

――WEBデザイン、DX推進と複数事業を展開する理由は

結婚・出産を機に一度会社を離れ、再び働くと思ったとき、やりがいを感じられる仕事が見つからないことにも、どこかしさを覚えました。そこに、同じような思いを持つデザイナーの仲間が賛同してくれたことで、ホームページの制作から事業がスタートしました。お客様から発注をいただき制作していると、やがて「予約システムは作れますか?」などといった困りごとへの相談をいただく機会が多くなっていったのです。

心強いプログラマーも仲間に加わり、システム開発や業務改善、ITツールの導入などへと、支援の幅は自然に広がっていきまし

なる人たちが、互いを尊重しながら柔軟に働ける場――それがデザインカロン合同会社の原点です。

――事業を進める上での強みや、今後の展望は

私たちの強みは、お客様にとって身近で相談しやすい存在であること、そして状況に合わせて柔軟かつスピーディーに対応できることです。当社ではまずお客様に直接お会いし、現状を丁寧にヒアリングしたうえで課題を整理し、改善策としてIT導入・システム開発などをご提案します。

対面でお話することと人とも

2024年末に経済産業省の「DX認定」を取得しました。

りも伝わり、信頼関係が構築できると考えています。ご相談にあたってはIT専門用語を極力使わず、かみ砕いた表現でお伝えすることを心がけています。WEB制作では、お客様ご自身で更新・運用をできるノーコード/ローコードツールを活用し、保守・更新にかかる運用コストの削減を実現しています。

このような取り組みを形にできるのは、思いに共感し力を貸してくださるエンジニアやクリエイターをはじめとする従業員や業務委託先の皆様、そしていつも気にかけてくださる滋賀県産業支援プラザの皆様のご支援のおかげです。その結果、現在までに滋賀県内の個人事業主から上場企業まで、幅広くご相談をいただけるようになりました。

近年はDX推進の伴走支援のご依頼が増えています。お客様の社内の仕組みに合致するよう、既存のグループウェアやワークフローをきめ細かくカスタマイズし、辛い所に手が届くシステムをお客様と共に作り上げていきます。業務の効率化により、お客様が新たな価値の創造に力を注げるようご支援します。なお、当社は

――産業支援プラザからの支援について教えてください

創業初期から大きな支えとなったのが、滋賀県産業支援プラザとのご縁です。「何も分からない状態」から伴走型の支援で、補助金

申請や連携先の紹介など、制度や情報をいち早く届けてくれたことは、事業を進める大きな後押しになりました。インキュベーションマネジャーの方には、細かな相談から、事業の見通しの立て方、助成金の申請方法まで、さまざまな場面で支えていただいています。そういった支えもあり、滋賀県産業支援プラザ内のシェアオフィス「創業デスク」に入居もさせていただきました。

今後は、これまでに得た支援を礎に、地域の中小企業への伴走支援を通じて県全体の活性化に貢献してまいります。目の前のお客様の困りごとを一つひとつ解決する。その積み重ねを、当社らしく、無理なく続けていきたいと思っています。